



2025年2月14日

各位

会社名 株式会社ウィルズ
代表者名 代表取締役社長 CEO 杉本 光生
(コード番号: 4482 東証グロース)
問合せ先 専務取締役 CFO 蓮本 泰之
(TEL 03-6435-8151)

通期個別業績予想と実績値との差異および特別損失の計上に関するお知らせ (個別)

2024年2月14日に公表した2024年12月期通期個別業績予想と本日公表の「2024年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」での2024年12月期通期個別業績実績に差異(上方修正)が生じたこと、また、特別損失(債務保証損失引当金繰入額)を計上することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年12月期通期個別業績予想と実績値の差異について

(1) 2024年12月期通期個別業績予想と実績値の差異(2024年1月1日~2024年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,364	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 666	円 銭 32.17
実績値(B)	4,818	1,154	1,132	669	32.41
増減額(B-A)	454	154	132	3	—
増減率(%)	10.4	15.4	13.2	0.5	—
(参考)前期実績 2023年12月期	3,879	927	925	510	24.59

(2) 差異の理由

2024年12月期通期個別業績については、プレミアム優待倶楽部の契約社数が2023年度末から6社純増し、株主優待ポイントの売上高増加に伴い顧客単価が上昇したことに加え、サステナビリティソリューションにおいては、サステナビリティ情報開示の制度化、投資家との対話の高度化等に伴い、統合報告書を始めた各種レポートの新規受注が堅調に推移し、売上高は当初予想を上回りました。

また、利益面については、売上高増加に伴い営業利益、経常利益は予想を上回りましたが、当期純利益においては、後記のとおり特別損失をそれぞれ計上したため、当初予想のとおりとなりました。

2. 特別損失（債務保証損失引当金繰入額）の計上について

当社の連結子会社である株式会社ネットマイルの財政状態等を勘案し、2024年12月期の個別決算において、債務保証損失引当金繰入額145百万円を特別損失として計上いたしました。

3. 業績に与える影響

上記の特別損失につきましては、連結決算上消去されるため、2024年12月期の当社連結業績に与える影響はありません。

以 上